



いい顔 いい声 いい動き

新型コロナウイルス対応

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、4月21日（火）から5月6日（水）まで、鹿島市立小中学校は、臨時休業となりました。昨年度末から、前例のない対応が続き、ご迷惑をおかけしますが、子ども達の安全を最優先に考えての対応ですので、どうぞご了承ください。

「ピンチはチャンス」ととらえ、「自律の精神を育てる」「予習復習の定着を図る」ことについて、各担任から発達段階に合わせて話をしています。子ども達に会えないことは、残念でたまりませんが、7日に元気な姿を見せてほしいと願っています。そのためにも、不要不急の外出を避け、咳エチケットや手洗い等の感染症対策を行うようにお願いします。なお、このように厳しい時だからこそ、子ども達が不安にならないように、学校再開後も笑顔で子ども達の前に立ちたいと思います。

おいしい給食

4月7日（火）に久しぶりに給食をいただきました。当たり前のようにいただいていた「給食の有り難さ」を新型コロナウイルスが教えてくれました。

1年生は、入学式の翌日の10日（金）から給食開始でしたが、準備も食べ方も上手で、感心しました。右の写真は、1年生が給食の準備をしているところです。いつも6年生がお手伝いに来てくれています。頼りになる6年生です。6年生の皆さん、ありがとうございます。



給食受け入れ口に「食べることは生きること」と大きく書いた掲示物があります。まさにその通りだと思います。4月14日（火）の放送朝会の校長の話でも「皆さんの給食のお残しが少ないです。もりもり食べる子どもは、元気です。お残しせずに食べましょう。」と話しました。学校再開後も、給食に感謝しながら、もりもり食べて、「いい顔 いい声 いい動き」の明倫っ子の姿を見せてほしいと思います。

地区児童会



4月15日（水）の5時間目は、地区児童会でした。今年度の下校班や通学路の確認をしました。その後、1学期のめあてを決めて、集団下校をしました。（左の写真は、地区児童会での話し合いの様子です。）

新型コロナウイルスの影響で、今年度、全校児童が一斉に集まったことはありません。今回の集団下校も、上級生のリードのもと、地区ごとに下校しました。1年生にとっては、何事も初めてのことばかりでしたが、上級生が優しくお世話をしてくれました。上級生の皆さん、学校再開後も1年生のお世話をよろしくお願いします。